

RPPC メールマガジン 第 776 号

リサイクルポート推進協議会（令和元年 5 月 29 日）

■先週・今週の報道発表

先週・今週の報道発表はありません。

■RPPC 事務局からのお知らせ

リサイクルポート推進協議会年次総会および会員交流会について

- ・日時：2019 年 6 月 4 日（火）16:10～17:15 （総会）
17:30～19:00（会員交流会）
- ・場所：第一ホテル東京シーフォート

<https://www.hankyu-hotel.com/hotel/dh/dhtseafort/>

会員交流会は、参加費 3000 円となります。
まだ申込されていない方は、事務局までお願いします。

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 日本港湾協会、第 92 回定時総会を新潟市で開催

公益社団法人日本港湾協会は 5 月 22 日、新潟市の朱鷺メッセにおいて第 92 回定時総会を開催した。宗岡正二日本港湾協会会長の主催者挨拶に続き、地元の花角英世新潟県知事、中原八一新潟市長が歓迎挨拶した。また来賓の望月義夫自民党港湾議員連盟会長・衆議院議員が公務の都合で欠席したため、司会者がメッセージを朗読した。そして浅輪宇充国土交通省官房技術参事官が下司弘之港湾局長の祝辞を代読した。総会議事では予定議案について原案通り了承するとともに、論文賞や企画賞など日本港湾協会賞受賞者・団体を表彰するとともに、長年の港湾功労への感謝として 143 名を表彰した。

当日は宗岡会長が「我が国の人口減少に伴う経済の縮小に歯止めをかけ、成長率を引き上げるためには生産性の向上が必須であり、国際コンテナ・バルク戦略港湾の整備を一層推進するとともに、A I ターミナルの実現、クルーズ船受入れ環境の拡充や洋上風力発電の推進などが必要。日本港湾協会は港湾の整備・振興に今後とも努めて参る所存」と挨拶した。

2. 新門司沖土砂処分場 2 期、地盤改良工事を促進

九州地方整備局北九州港湾・空港整備事務所は、新門司沖土砂処分場（Ⅱ期）整備事業で、今年度は第 1 次～4 次からなる合計 4 件の地盤改良工事を発注して護岸基礎部の地盤置換え工事を進める。今年度工事では東側護岸を対象に、WTO 対応となるポンプ船による地盤改良工のほか、南側護岸においてグラブによる床掘工 1 件、並びに置換え工事 2 件を予定している。従来は地盤改良工事として、床掘工と置換工を含めていたが、今年度工事では施工の効率性を高めるため、床掘と置換工を分けて発注する。

新門司沖土砂処分場Ⅱ期では現在、30 年度からの翌債工事として施工中で、同工事が終わるのを待って、令和元年度工事に入っていく。

また令和 2 年度以降の取組みとしては、南護岸の締切に向けた作業を進めるとともに、東護岸第 4 工区の地盤改良、並びに中仕切り護岸部の地盤改良も検討していくことになる見込み。コスト縮減の一環として、浚渫土を再利用する脱水固化体やカルシウム改質土の適用可能性についても検討している。

3. 鹿児島港クルーズ岸壁、ケーソン製作を追加

九州地方整備局鹿児島港湾・空港整備事務所は、国際旅客船拠点形成港として整備中の鹿児島港（中央港区）のクルーズバースについて、ケーソン製作工事を順次進めている。今年 3 月に合計 6 函を契約し現在製作中だが、先ごろ 2 件に分けて 5 函分の製作工事の手続きを開始した。鹿児島港湾・空港整備事務所では、引き続きケーソン製作を進め築造工事への準備へと進める予定。

鹿児島港中央港区のクルーズバースは、既設のマイナス 9 m 岸壁延長 340 m（16 万 t 級クルーズ船の接岸が可能）に連続する形で、水深 12 m 延長 440 m を新たに整備、22 万 t 級クルーズ船の接岸が可能となる総延長 780 m を整える。

新岸壁は標準部 190 m と突堤部 220 m、および岸壁取付部 30 m からなっている。ケーソンは合計 20 函を予定している。現在今年 9 月の完成に向けて、製作中の 6 函に加え、今回 5 函分の手続きに入ったことから、残るのは 9 函になる。

鹿児島港国際クルーズ拠点整備事業は、2022 年度の供用開始を予定しており、世界最大級とアジア最大級の大型クルーズ船の 2 隻同時接岸が可能となる。

【港湾空港タイムス 5 月 27 日号から編集】



発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：丸岡 裕人 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：外山、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: rppc_jimukyoku@wave.or.jp



■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください。